：　■まちづくりの課題の整理

第四次涌谷町総合計画　前期基本計画

●現況調査から見えてきた主な課題

- 人口と世帯数は、基本構想の目標人口 17,000 人、目標世帯数 5,629 世帯の達成に向けて各施策の効果が表れています。しかしながら、1 世帯当たり人員が 3.05 人と予測を上回るペースで減少しています。
- 年齢別人口構成は、年々少子高齢化は進んでいますが、県と比較すると老年人口の割合が若干改善されています。
- 通勤・通学の動向は、町外への割合が若干高くなっています。
- 農業は、農家数は大きく減少、農業産出額は微増となっています。
- 工業は、事業所数は横ばい、従業者数・製造品出荷額は増加に転じています。
- 商業の小売業は、商店数のみ減少、従業員数・販売額は増加、卸売業は、商店数は横ばい、従業員数は減少、販売額は増加しています。
- 病院・一般診療所数、医師数が減少しています。

●アンケート調査から見えてきた主な町民意向

- 施策推進の満足度で評価が低いのは、「14.商店街の活性化、商業整備」で、これに「16.雇用の創造・就業支援」、「13 企業誘致や工業振興」、「25.計画的な土地利用」、「26.市街地・集落環境整備」が続いています。
- 本町の住みやすさと定住意向は、約 4 割が住みやすいと考え、定住意向は住み続けたいが約 6 割と高い傾向を示していますが、前回調査と比較すると「住み続けたい」の選択率が大きく低下しています。
- これからまちづくりを進める上で、有効活用していけばよいものは、「医療福祉施設（涌谷町国保病院、涌谷町老人保健施設、ゆうらいふなど）」が最も多く、「住みやすい生活環境」、「中心商店街」、「国道の利便性と沿線開発」といった生活関連の施策が続いています。
- 望ましい将来像は、「医療・救急体制が整ったまち」が最も多く、「健康と福祉の充実したまち」、「子育て環境や子供時代が充実したまち」がこれに続いています。
- まちづくりにあたって特に力を入れて欲しいことは、「高齢者福祉の充実」が最も多く、次いで「医療施設の充実」、「雇用の確保」、「企業誘致」といった医療福祉、産業活性化への取り組み、「防犯・防災対策」、「生活道路の整備」といった生活基盤対策、また、「小中学教育の充実」、「農林業の振興」などの要望が強くなっています。

●前期基本計画における事業の評価・分析

- 事業効果も町民満足度も高く、事業が町民に評価されており、今後も積極的かつ継続的に推進すべき施策として、「24.消防・緊急体制、防犯体制」、「06.福祉教育・地域福祉」、「08.福祉サービス」、「18.景観保全・環境美化活動」、「11.各種保険・年金の運営」、「23.ごみ・資源回収、し尿処理」、「10.障害者福祉・自立支援」、「28.地域活動・男女共同参画」、「02.生涯学習の機会」が位置づけられます。
- 事業効果は高いですが、町民満足度が低く、町民に事業内容を周知及び理解頂きながら、今後も維持していくべき施策として、「07.子育て・自立支援」、「09.介護サービスや生きがい対策」、「12.農林業の振興」、「20.公園整備・緑のまちづくり」、「03.文化活動」が位置づけられます。
- 事業効果も町民満足度も低く、事業を維持するか縮小するか、大幅に改善するか合意形成が必要な施策として、「14.商店街の活性化」、「13.企業誘致や工業振興」、「26.市街地・集落環境整備」、「25.計画的な土地利用」、「16.雇用の創造・就業支援」、「27.道路・公共交通・情報通信基盤整備」、「15.観光の振興」、「21.宅地開発誘導・公営住宅整備」が位置づけられます。
- 事業効果は低いものの町民満足度が高く、町民満足度の高さに甘んじることなく、これからも施策を改善しながら積極的に推進していくべき施策として、「05.保険事業･地域医療サービス」、「30.行財政運営･広報活動」、「22.上下水道･浄化槽整備」、「19.公害防止･資源保護対策」、「17.自然環境保全･治山治水」、「04.スポーツ･レクリエーション施設」、「29.地域間･国際交流」、「01.学校教育施設･内容」が位置づけられます。

特徴的な課題

少子高齢社会への対応
- 子育て自立支援や介護サービスや生きがい対策の満足度が低く、子育て環境の充実を望み、高齢者福祉や小中学校教育に力を入れ欲しいと考えており、今後も施策を推進

急がれる産業活性化への取り組み
- 企業誘致や工業振興などの満足度が低く、雇用の確保に力を入れてほしいと考えており、積極的に施策を推進

定住のための魅力が低下
- 「住み続けたい」の選択率が低下しており魅力的なまちづくりのための積極的な施策を推進

住みやすい計画的な土地利用
- 市街地・集落環境整備の満足度が低く、将来を見据えた計画的な施策を推進

健康と福祉の充実
- 病院や医師数が減少し、医療福祉施設福祉の有効活用や医療・緊急体制の整備が望まれており、今後も積極的に施策を推進

安全で住みやすい生活基盤の整備
- 消防・緊急体制、防犯体制の満足度が最も高く、さらに防犯･防災、生活道路に力を入れて欲しいと考えており、継続的に施策を推進

地場産業の活性化
- 農家数や商店街が減少しており、農林業に力を入れて欲しいと考えており、合意形成により施策を推進

魅力的な中心市街地の再生
- 商店街などの満足度が低いが中心商店街の有効活用が望まれており、再生に向けた施策を推進

シンボルプロジェクト

「人間力」プロジェクト
- 子どもきらり事業
- 若者応援事業
- 地域クラブ・地域自治会活動事業
- 男女共同参画推進事業

「健康・安心一番」プロジェクト
- 健康増進事業
- 介護予防事業
- 地域防災・防犯事業

「涌谷」ブランド化プロジェクト
- 「涌谷」ブランド化事業
- 「担い手育成総合支援総合センター」設立事業
- 「奥州・涌谷宿」再生検討事業